



伝統工芸の知恵と技の継承

—大切なものが失われないために—

会期：2017.5.2(火)－31(水)

10:00－18:00

(※月曜定休日、最終日31日は15:00まで)

会場：ライフスタイル・コンシェルジュ

仙台市青葉区一番町3-11-8 2F

<http://life-style-concierge.jp/>



企画趣旨

伝統工芸は、その地域から産出される資源を活用し、匠の知恵と技によって引き継がれてきたものです。それらは普段使いの生活用具としてはもちろん、季節や人生の中での行事に使われ、常に私たち日本人の産業や生活の中に生きてきました。

それらの伝統工芸品は、「手しごと」で行われます。素材や原材料選びから製法等の技法は、何十年、100年以上も代々引き継がれています。

しかし、現代生活様式が変わり、生活用具が変わり、どこの産地でも後継者や商品開発の課題を抱えています。

伝統工芸は自然や暮らしと密接な関係があり、地域の資源、気候風土、地域文化が背景として生まれ継承されてきました。生活や人生の本当の豊かさへのヒントが隠されていると考えます。

主催

東北工業大学ライフデザイン学部安全安心生活デザイン学科
みやぎ地場産品開発流通研究会
株式会社 清月記 ライフスタイル・コンシェルジュ